



一歩前進

第11号
3月21日発行
文責:林

重点目標:自分も人も大切に考動(こうどう)する笑顔いっぱい郡築っ子
育てたい資質・能力:共感力(やさしい子) 探究力(考える子) 協働力(たくましい子)

令和5年度も大変お世話になりました

新型コロナウイルス感染症が第5類に移行されたことで、諸教育活動やPTA活動がコロナ禍前の状況に次第に戻ってきたことを感じる1年間でした。令和5年度卒業式は、久しぶりに来賓もお招きしての式となります。とは言え、インフルエンザも含めた感染症は季節を問わず流行を繰り返している状況で、マスク携行が日常となってしまったことが何とも残念ではありません。

子供たちを取り巻く教育環境は、コロナ禍を経て、急激に変容しました。タブレット端末の活用は日常化し、家庭におけるドリル学習でさえ、できる状況となりました。また、自分でノートに字を書くよりも速く、キーボードを使ってパソコン上で文章や図表といった表現ができる児童が見られるようになりました。

一方で、「ヘッドホンをしたままゲーム画面を見ながら、各自宅にいる友達と談笑している風景を家で見かけますが、不安です」といったお話を聞くこともあります。学校とPTAで協力し、子供がいわゆるネットいじめや犯罪に巻き込まれるようなことがないように協働していく必要があります。

学校行事は、雨天のため校内遠足となったお別れ遠足を除き、全て、実施することができました。先日の学習発表会にも多くの参加者があり、盛会の内に終えることができました。

「ありがとうございました」

最後に、学校評価(保護者アンケート)の結果を掲載しておきます。2月22日(木)開催しました「学習発表会」後に、今年度最後の学校評価をお願いしたところ、90%を超える回答をいただきました。ご協力に感謝申し上げます。

保護者や地域の皆様の支えにより、令和5年度を終えることができます。ご回答いただきました学校評価の結果を職員一同で真摯に受け止め、更なる学校教育の充実に努めてまいります。新年度も、引き続き「共育」の視点に立ったご支援とご協力をお願いします。



★令和5年度学校評価(保護者アンケート結果)の考察

設問(4:とてもそう思う、3:そう思う、2:あまりそう思わない、1:そう思わない、の4段階で評価)	1学期	2学期	3学期
1.お子さんは、家庭や地域であいさつをしていますか。	3.2	3.2	3.2
2.お子さんは、学校へ行くのが楽しいにしています。	3.3	3.3	3.2
3.お子さんは、家庭学習(宿題や自主学習など)をしていますか。	3.4	3.4	3.4
4.お子さんは、早寝・早起きができていますか。	3.1	3.1	3.0
5.お子さんは、毎日朝食を食べていますか。	3.8	3.8	3.8
6.お子さんは、PC、テレビ、ゲーム機などの情報機器を扱う時間などについて、家庭のルールに従って生活できていますか。	2.9	2.7	2.8
7.お子さんは、家庭で読書をしていますか。	2.1	1.9	2.2
8.お子さんは、家の手伝いをしていますか。	2.8	2.8	2.8
9.学校は、分かる授業づくりに努めていますか。	3.2	3.1	3.2
10.学校は、子供一人一人を大切にしていますか。	3.2	3.2	3.2
11.学校は、子供の安全や健康に配慮していますか。	3.3	3.3	3.3
12.学校は、保護者や地域と協働していますか。	3.3	3.3	3.3
13.学校は、HPなどを通じて学校の情報を発信していますか。	3.4	3.4	3.4

○「家庭や地域でのあいさつ」「学校へ行くのが楽しい」「家庭学習をしている」については、3点を超えているものの、24~27人の方が「もう一つ」と評価されています。引き続き、向上に向けた取組を継続していきます。

▼「わかる授業づくり」については、向上傾向ではあるものの、2学期同様20人の方が「もう一つ」と評価されています。真摯に受け止め、授業改善に努めてまいります。

○「子供一人一人を大切にしているか」については、変わらず3.2点でしたが、21人の方が「もう一つ」と感じておられます。記述の中で、「子供への態度が高圧的に感じられる」との意見があり、職員間で共有し、改善に努めてまいります。